

0777

「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進させることで,学校は化学する」



キーワード

大分県が目指す姿 / 熟議 / 連携・協働 / 双方向性

I 学校・家庭・地域の協働の必要性

「学校マネジメント」推進指針より

- ・ 学校の抱える課題が複雑化・困難化している現在、困難な課題を解決していくためには、学校はより 一層地域に開かれ、地域と積極的に向き合う必要があります。
- 一方、地域には子どもたちの学びを豊かにしていく役割が期待されていますが、人と人との関わりや地域のつながりが薄れ、地域コミュニティの希薄化が懸念されています。

学校が抱える課題

複雑化 - 困難化

地域の教育力低下

地域や家庭が抱える課題

いじめ・暴力行為等 問題行動の発生 特別な配慮を必要とする 児童生徒数の増加

後継者不足による 地域産業・コミュニティの活性化

地域社会のつながりや支え合いの希薄化

・ このような状況の中、「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という学習指導要領の目標を 学校と地域が共有し、新しい時代に求められている資質・能力を子どもたちに育む「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、学校・家庭・地域の連携・協働が重要になります。

Ⅱ 「地域とともにある学校」づくりの推進

「学校マネジメント」推進指針より

・ 学校は、どのような子どもたちを育てるのか、何を実現していくのかという**目標やビジョン**を地域住民等と 共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」づくりを推進する必要があります。

コミュニティ・スクール (学校運営協議会を設置した学校)

- 学校と地域が目標や課題を共有し「地域とともにある学校」づくり を進めるための仕組み
- 学校と地域をとりまく課題解決のための仕組み(プラットフォーム)

大分県が目指す「地域とともにある学校」の姿

- □ 学校と地域がパートナーという関係の下、それぞれが**当事者として「参画」**しながら、共に子どもたちを育て、そのことを通じて共にこれからの**学校や地域を創る**という理念に立つ。
- □ 支援を超えて**目的を共有**し、長期的な「**双方向性**」のある展望を持った「**連携・協働**」を行うことができる関係を構築した学校。

■「地域とともにある学校」の運営に備えるべき要素

■ 熟議

■ 地域の参画を基盤とした<mark>連携・協働</mark>

■ 双方向性

多くの当事者が「熟慮」と「議論」 によって問題の解決を目指す対話

当事者意識の向上

教育の質の向上

地域課題の解決

- 役割の明確化
- 教育資源の活用
- 学校のプラットフォーム化
- ●「地域とともにある学校」に期待される役割

キーワード

CSと地域学校協働活動の一体的推進 / 地域学校協働活動推進員

Ⅲ 地域全体で子どもたちの成長を支えていく環境の整備

「学校マネジメント」推進指針より

「地域とともにある学校」づくりを推進するためには、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体 **的に推進**していくことが必要であり、それに向けての**体制の構築**が重要です。

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進による課題解決

■コミュニティ・スクール

■地域学校協働活動



学校担当者と連携

人材のコーディネート

地域学校協働活動推進員

CS委員として参画

活動のコーディネ・



地域学校協働活動推進員が学校運営協議会の委員として参画することにより、 学校と地域が目標を共有した活動を目指します。

*「地域学校協働活動推進員等が学校運営協議会の委員である小中学校」の割合:56.6%(R5)

地域学校協働活動推進員

- 社会教育法に基づき、教育委員会が委嘱する地域 住民等と学校との連絡調整等を行うコーディネーター。
- 地域学校協働活動推進員の主な役割は、
- ▶ 地域や学校の実情に応じた地域学校協働 活動の企画・立案
- ▶ 学校や地域住民、企業・団体等の関係者と の連絡・調整
- ▶ 地域ボランティアの募集・確保

などです。

IV 学校・家庭・地域による目標協働達成に向けた取組

「学校マネジメント」推進論はり

校内の検証・改善サイクル (「学校評価の4点セット」) と学校運営協議会を連動させ、学校の現状 や課題、重点目標の共有や取組内容の検討を家庭・地域と連携して進めることが重要です。

学校運営協議会

熟議

- ■学校運営の基本方針の承認
 - ☑ 教育課程 ☑ 組織編成 ☑ 施設管理
- ☑ 育成を目指す資質・能力 など
- ■地域学校協働活動に向けての協議
 - ☑ 活動の目的・目標は?
 - ☑ 効果的な手段は?
 - ☑ 学校の教育課程との関連は?

地域学校協働活動

協働

- ■学校・家庭・地域が連携・協働・分担し、 多様な教育活動を展開
 - ☑ 学校教育への支援
 - •授業補助
- ・キャリア教育
- ・登下校の見守り ・環境整備 など
- ☑ 地域での教育活動
- ☑ 地域活性化への取組

学校運営協議会

Action Check

学校運営協議会

- ■更なる学校運営の充実
- ☑ 4点セットの目的・目標の見直し、修正
- ☑ 教育課程の改善・充実に向けた協議 など
- ■地域学校協働活動の改善
 - ☑ 活動のスクラップ&ビルド
 - ☑ 具体的な手段・方法の工夫・変更

- ■「学校評価の4点セット」による評価
- ☑ 学校・家庭・地域の取組の検証
- ■地域学校協働活動に向けての協議
- ☑ 課題や改善点の洗い出し
- ☑ 解決策や新たなる活動の協議

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進 キーワード

コミュニティ・スクール 熟議 学校運営協議会※ 学校 (校長等) ■学校運営や学校運営に必要な支援に関する協議を行う 説明 校長が作成する学校運営の基本方針を承認 学校運営の基本方針 学校運営について、教育委員会又は校長に意見 教職員の任用に関して、教育委員会に意見 承認 説明 ■委員 (構成) 教育課程 生徒指導 相談 地域住民 保護者 学校運営や教育活動

地域学校協働活動推進員 等

※1 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 第47条の5

人材のコーディネート

解決策の提示

意見

教

意見

任命

CS委員として参画 学校担当者と連携

地域学校協働活動推進員※2

委嘱

活動のコーディネート

※2 社会教育法 第9条の7 ※3 社会教育法 第5条

学力向上

地域学校協働活動 ■地域と学校が連携・協働して行う学校内外における活動 ※3

- 授業補助、校内清掃、登下校対応、部活動補助などの学校における活動
- 放課後等における学習支援・体験活動(放課後子供教室など)
- 地域の防災活動やお祭り等地域の伝統行事への参画など地域を活性化させる活動



キーワード

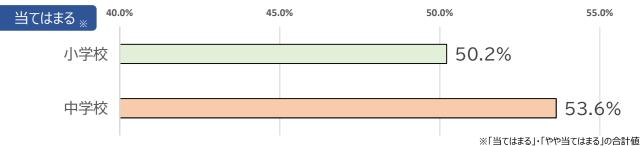
役割分担 / CS委員の人選(役職指定の見直し) / 報告から相談へ

「主体的」な学校運営協議会にしよう

校長

- 本校では、学校運営協議会の開催に向けて、各委員との連絡・調整は教頭が 行っています。
- 会議での議事進行は、会長にお願いをしていますが、協議内容の周知につい ては、私が作成する学校便りで地域・家庭にお知らせしています。
- 正直、教職員の負担がないとは言えない状況です・・・(困)

「会議の準備や当日の議事進行、協議内容の発信など運営業務を学校が担っており、一部 の教職員の負担になっている」-



- 学校運営協議会の実施にあたっては、運営業務を全て学校が引き受けるので はなく、学校運営協議会が主体的に運営できる仕掛けが大切です。
- 例えば、協議内容の周知は学校運営協議会や地域学校協働活動推進員が担う CSコンサル など、「学校運営協議会が担うもの」「学校が担うもの」といった役割分担 を行う必要があります。
- また、CS委員の人選も重要です。役職指定の人選ではなく、学校の必要に 応じた委員を人選することで、**当事者意識の向上**も期待できます。

Ⅲ 学校は、学校運営協議会を「頼ろう」

- 学校担当者 学校運営協議会の委員さんから、「委員になったけど、学校に**どう関わって** いいのか分からないんよ」という困りの声を耳にします。
 - 我々学校側は、委員さんとどのように関わっていけばよいのでしょうか?
 - 学校運営協議会の委員さんは、学校の御意見番ではなくチーム学校の **一**員です。
 - 学校は、単に学校運営協議会で報告のみを行なうのではなく、学校運 CSコンサル 営上の悩み・困りをもっと学校運営協議会に相談してみましょう。
 - そうすることで、CS委員さんの学校への関わり方が見えてくるととも に、新たな**地域学校協働活動**も生まれてきますよ。

キーワード C

CSの理解 / CS委員の周知 / CSと各種会議との両立

Ⅲ 教職員とCS委員との距離を縮めよう

CS委員

● 先日、学校からの依頼があって河原で集めた丸石を学校へ持って行ったんですが、学校の先生から「どなたですか?御用件は何ですか?」と尋ねられ、 **悲しい気持ち**になりました・・・(涙)

- 学校と地域が協働するためには、両者の双方向による理解が必要です。
- 学校は、自校の職員に対して**CSの意義・役割**を理解させるのはもちろんのこと、**CS委員の周知**を図ることも重要です。
- 例えば、年度初めの対面式で**CS委員の紹介**を児童生徒と共に行うこと CSコンサル や、空き教室を活用して「**CSルーム**」を設置しCS委員が常に学校へ来 ることができる環境の整備、またCS委員が地域学校協働活動に参加することも効果的ですね。
 - ■玖珠町立くす星翔中学校のCSルーム





IV 学校運営協議会の会議の持ち方を工夫しよう

校長

- 本校は、市の規定で年間3回の学校運営協議会を開催していますが、学校からの報告が中心となってしまい、テーマに対してCS委員と深く協議を行うことができていません。
- 学力向上会議も含めて、**会議の持ち方**を上手く工夫できるとよいのですが・・・



第2回(8月)学校運営協議会 テーマ「学力」※

- ① 【説明】 今年度の学力向上の取組
- ②【報告】学力調査の結果及び今後の取組
- ③【協議】学力向上に向けた学校の困りとその解決
 - ・学校が担うものを設定
 - ・地域が担うものを設定
 - ・家庭が担うものを設定

● 学校運営協議会と学力向上会議を同日に行う学校も多いと思いますが、2つの会議を**別々に設定**してしまうと、多くの時間を要してしまい、深く協議することができなくなってしまいます。

CSコンサル

● 学校運営協議会は「協議の場」です!

CSコンサル

 左記を参考に、学校運営協議会 の持ち方を工夫してみてはどう でしょうか。

CSコンサル

「学校運営協議会の活性化」も参考に (P.8)

※学校運営協議会の中で学力向上会議を実施

CSコンサル

学校と地域が「協働」しよう

地域住民

- ○○小学校では、我が家の田んぼを利 私たちは、毎朝「あいさつ運動」 用して田植えの授業を行っています。
- 学校から毎年「お願いします」と頼ま れるけど・・・・
- と「交通指導」を行っています。



地域住民

地域住民 ● どんなことに役立っているんかの~?

この活動は何のためにやっているんかの~?

● 「学力向上」「安全・安心な学校づくり」など、学校運営協議会を導入す ることでの効果は多様ですが、大切なことは、学校運営協議会や作業部会 に関わる人たちが「**何のためにこの活動をしているのか**」を理解し共有す ることです。

● 「何のために」を共有することで、「お願い」と「頼まれ事への支援」と いった貸し借りの関係ではなく、学校・家庭・地域の「協働」につなが り、互いに有用感(成果)を実感することができます。

● 「学校教育目標(育成を目指す子ども像)」の達成に向けて、 単なる学校 支援に留まらず、「**目標を共有した取組**」を目指していきましょう。

Ⅲ 地域学校協働活動を「教育課程」に反映しよう

- ◆ 本校の教育目標は「夢を持ち、自ら学び続ける生徒の育成」です。
- この目標の達成に向けて、本校では地域の方による職業講話などを教育課 程に位置付け、「**社会に開かれた教育課程」の実現**を目指しています。

校長	_	教科 月	4月	5月	6月	7月	8-9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
仪坟		学校の		教育	目標	「夢を	持ち、	自ら学	どび続い	ける生行	走の育	「成」		-
		教育				ドリ	ームスク	ール「	地域の先生	生」による	る授業			1
		標		M SLAJAN					徒に夢を			3学	期に言	学校と地域が <mark>熟議</mark>
	年	S (學成學) 學校		SOCITY6. 0社会 GT ハイパーネット	h!!	(特括)ドリームマップ づくり GT ●●●きん		テーマ 尼孝期 GT 0000	夢の実現に近づくための 学年全体の多人歌グ ループのドリームスター ル (20人物度のGT生命7	for harms the	(報信)を GT 特殊 えさせる	する	ことな	が大事ですね。
		全向校 体 体 之 D D		ワーク研究所よう					(20人程度90(1至使7 名) ~主作的対価的な使果 ~	名)				CSコンサル
		教科		(国) 戸を届ける GT アナウンサー (差) 花づくり GT 花量さん	(家庭)中學生に必到 な荣養 GT 荣養士	g (社)別府と世界 GT 保道関係者	(間) 関き上手になろう GT () 平和について考えよう (道徳) 希望男気 GT 人生について話 せる人				(音)等曲を感じる GT 等曲複奏者			

Ⅲ 活動の成果を地域に「フィードバック」しよう

地域への情報提供は、 私の役割です。

地域学校協働活動推進員

- 地域学校協働活動の終了後は、その成果(評価) を、地域に**フィードバック**することが重要です。
- そうすることで、地域の方は<mark>有用感</mark>を実感でき、CSコンサル 新たなる「協働」につながっていきます。
- 地域の方が「やってよかった」と思えることが大 事ですね。

取組事例 1 日出町立豊岡小学校

地域人材の活用 / コーディネーター

取組 概要

- 日出町立豊岡小学校では、地域・保護者の方による学習支援ボランティ ア活動「スクール・アシスタント(SA)」を通じて、学校と地域が協働した取 組を実施している。
- 令和5年度は、延べ約630名の方がSAに参加、その仕組みとは?

学校運営協議会の組織

学校運営協議会

■構成員

- 地域代表
- 保護者代表
- 地域学校協働活動推進員
- SAコーディネーター
- 校長、教頭、CS担当教員等

学習支援部

環境整備部

学校安全部

- ▶ 学校運営協議会の中に3つの部会を設置
- ➤ 各部会には、CS委員と学校の職員が所属

スクール・アシスタント (SA)

■SAとは?

地域住民・保護者などの外部 講師が行う無償のボランティア 活動

■R5登録者数108名 ■主なSA活動

<内訳>

- 学習支援
- 保護者
 - 元保護者
- 地元の大学生
- 地域の方
- 清掃指導 各種活動補助
- 県立図書館から 本の借入れ

協働(SA活動)の仕組み

■始めるにあたって

【4月上旬】地域住民、保護者への勧誘

- 案内文書
 - 地区回覧板
- PTA総会
- 口: 等

【5月中旬】学校にSA 登録を申込

▶ 申込みと同時に、ボランティア活動保険 に加入

【6月上旬】「SA<mark>説明会」</mark>を開催 ●





SAに係るお願い(連絡事項)

- 参加,不参加は自由(できる時にできる人が)
- 秘密を守る
- 募集はメールで連絡
- SA活動は無償
- 退会はいつでもOK

■依頼の流れ

- 「SAさん依頼票」を作成し支援を要請
- 要望を受けてSAに活動を要請
- 活動後はアンケートを提出

SA担当 **②依頼** SAコーディネーター ①依頼 学級担任 ◀ SAの皆さん 教諭 (CS委員) 6報告 ⑤連絡調整 4連絡調整

SAさん依頼票

- ①期日〇月〇日
- ②活動内容・学年
- ③活動時間●時~●時
- ④希望SA人数

◆ 学校は、SAアンケートを学校便り・HP にてフィードバック

〈アンケートの声〉

● 初めて算数の丸付けに参加し ました。私自身も子どもの勉 強をもっとよく見て、一緒に 勉強しようと思います。

取組 概要

- 別府市立中部中学校では、学校教育目標「夢を持ち、自ら学び続ける生 徒の育成」の達成に向けて、CSと地域学校協働本部(活動)を一体的に 推進し、「社会に開かれた教育課程」の実現を目指している。
- 地域の方による授業「ドリームスクール」、その仕組みとは?

学校運営協議会の組織(協働の仕組み)

夢を持ち、自ら学ぼう! 中部中ドリームスクール **CHUBU Dream School**

学校運営協議会

■構成員

- 地域代表(CS会長)
- 保護者代表
- 地域学校協働活動推進員
- 校長、CS担当教員

地域学校協働本部

- CS会長 人材バンク
- 校長
- 地域学校協働活動推進員
- 地域統括コーディネーター
- CS担当教員
- その他の委員
- ▶ 地域学校協働本部を、学校運営協議会の一部として捉える。
- ➤ CS会長・校長・地域学校協働活動推進員は、学校運営協議会及び地域学校協働本部の両方に属する。
- ▶ 両方の会議に、地域学校協働活動推進員・CS担当教員が参加することにより、学校運営協議会で議論さ れたことを実現するためのネットワークづくりと日常のコーディネートを実施。

学校運営協議会の活性化

①会議運営の改善 ●

協議時間の確保

【会議前】

学校の説明資料を、各委員へ事前にメール送付

【会議当日】

- ▶ 学校からの説明は10分とし、残りの時間は、テーマを決めて 学校の課題について協議(テーマは校長が提案)
 - ③CSと地域学校協働活動の一体的推進の流れ

②学校運営協議会に生徒が参加

● 実際に中学生と話すことで、学校運営協 議会で協議した活動に取り組む生徒の姿 がイメージできワクワクしてきました。

CS委員



委員の当事者意識の向上

学校

学校運営協議会

学校

学校運営協議会

地域学校協働本部

学校

- > 学校教育目標 目指す生徒像 提示·承認·共有
- > 生徒のためになる > 活動を協議
- 合致した取組を 選定
 - 学校経営方針に 地域学校協働本部 支援の開始 へ支援を依頼
- > 取組の検証

「社会に開かれた教育課程」の実現

▶ ドリームスクールを教育課程に位置付け、 「社会に開かれた教育課程」の実現を目指す。

自ら学べ!ドリームスクール (地域学校協働活動)

■ドリームスクールとは?

- ▶ 将来や夢を考えるため、地域の 方から様々な職業・生き方につ いて学ぶ活動。
- ▶ 各教科でゲストティーチャーとして 授業をする場合と、総合的な学 習の時間・特別活動で「夢」を テーマに授業をする場合がある。

- [教料	, J	,	4,8	6,H	6,8	7月	8·9JJ	10月	11月	12月	1月	2,8	3,5
-	1二年	(学)年金件()	報連城に向けたD「夢」学校教育目			テーマ これからの社 会 SOCITYS、0社会 GT ハイパーネット ワーク研究所より				テーマ ボランティア としての生き方 GT ●●●●さん		ガチンコスタールデイ 全校単位の少人数職 乗締新 (30名のGT生後12 名)		北京パラリンピック 最メグリスト GT ●●●●さん	夢の実現に近づくための 中年全体の少人散グ ループのドリームスクー ル (20人態度のGT) 〜主体的対量的な状 景~
	#	1	教科				GT コンピニ店長 (選系)人の作づくりと 働き			GT 典職職を心	(道徳)生命の噂を 生を物の命だついて考 える GT 数証券・飼育員		(条件) 昨春の防止 店生早高の重義 GT 教皇教命士		
	三年	(学年金件)	部連成に向けたD「夢」学校教育目				65丸で大切なこと GT 0000弁理 ±	夢の真葉に近づく生めの 学年全体の多人歌が ループのドラームスター ル (20人間度のGT) 〜主体的対面的な観覚		命の大御さ 歌医師 として	テーマ 命の大切さ 歌医師 として GT ●●●●さん	アーマ 京日本大田英を 店れない GT 野井 由貴子さん センターアクライナー) ダチンコスケールデイ 会校日本のタ人最優級 田田 (80名のGT生徒12名)			
	**	1	教 科				性について考える 命について考え性へ の正しい労働を持つ GT 助産師	(国際) 声を履けるた めの基本 GT アナウンサー	(重領) 社会参問 公共の競神 GT ポラン4ア祈伽 にかかわる方	(関係) 平象について GT 戦争延載者 選外の事情に詳しい人	お見とのかかわり	の物像 機能しその能力を除わ おう GT 等曲調査者	(相) 指紋の明るい水泉 のために「最先線技術 によれ興味を得たせる GTドローン操縦士 (社) よりよい社会をめ ざして GT新聞記者		

「各立場」がすべきこと

、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に向けて

I 学校がすべきこと

- ① 学校運営協議会を活用した学校教育の改善
- ② 全教職員による「地域とともにある学校」づくりの正しい理解
- ③ 学校運営協議会と連携し協議を主とした会議運営の実施
- ④ 学校運営の改善に資する学校運営協議会委員の人選(役職指定の見直し)
- ⑤ 学校運営協議会委員や地域学校協働活動推進員の人材発掘

Ⅱ 学校運営協議会がすべきこと

- ① 実施主体として学校運営協議会が会議を運営
- ② 学校や地域の課題解決に向けた議題の設定
- ③ 学校運営協議会が「協議の場」となる会議の持ち方の工夫(会議の活性化)
- ④ 学校の悩み・困りに対応できる組織体制の構築と行動
- ⑤ 学校の教育状況の把握(委員と子どもとの意見交換・授業参観等)

Ⅲ 市町村教育委員会がすべきこと

- ① 市町村が目指す「地域とともにある学校」づくりの具体的なビジョンの提示
- ② 地域学校協働活動推進員の増員に向けた予算措置
- ③ 地域学校協働活動推進員の学校運営協議会委員への参画促進
- ④ 学校運営協議会委員及び地域学校協働活動推進員の人材育成
- ⑤ 学校教育所管課と社会教育所管課の更なる連携の強化

Ⅳ 県教育委員会がすべきこと

- ① 県立学校における「地域とともにある学校」づくりの具体的なビジョンの策定
- ② 地域学校協働活動推進員の増員に向けた予算措置
- ③ 「地域とともにある学校」づくりの啓発(フォーラム・研修会の実施)
- ④ 県内外の好事例の発信
- ⑤ 教育庁と関係部局との連携

大切な視点

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に向けて

学校運営協議会の会議が、学校の課題解決 に向けた協議の場になっていますか?

学校は、学校運営協議会を活用して 学校教育の改善を図っていますか?

コミュニティ・スクール

学校運営協議会

熟議

■学校運営や学校運営に必要な支援に関する協議を行う

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認
- 学校運営について、教育委員会又は校長に意見
- 教職員の任用に関して、教育委員会に意見

■委員 (構成)

- 地域住民
- 保護者
- 地域学校協働活動推進員 等

学校(校長等)

説明

学校運営の基本方針

承認

説明 教育課程 相談

生徒指導

学校運営や教育活動

学力向上 解決策の提示

地域学校協働活動推進員(コーディネーター)が、 学校運営協議会の委員になっていますか?

学校運営協議会の委員は、学校運営 に関わる一員として、当事者意識を もって会議に参加していますか?

人材のコーディネート

CS委員として参画

学校担当者と連携

地域学校協働活動推進員

学校と地域学校協働活動推進員 (コーディネーター)との連携は、十分に図ら

れていますか?

活動のコーディネート

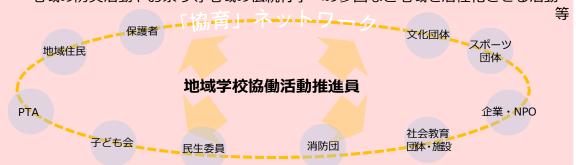
学校と目標を共有した上で、活動を

計画・実施していますか?

地域学校協働活動

■地域と学校が連携・協働して行う学校内外における活動

- 授業補助、校内清掃、登下校対応、部活動補助などの学校における活動
- 放課後等における学習支援・体験活動(放課後子供教室など)
- 地域の防災活動やお祭り等地域の伝統行事への参画など地域を活性化させる活動



10

「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進させることで,学校は化学する」

「CS白書」について

●「学校·教育委員会・学校運営協議会」が、「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」の趣旨を 理解し、その実現に向けて、相互の活動の更なる充実を目指すための拠り所となるもの。

「CS白書 (ver.1)」について

- 県教育委員会では、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進を図り、学校・家庭・地域が目標やビジョンを共有し、子どもたちを社会全体で育む「地域とともにある学校」づくりを推進しています。
- □ この度、コミュニティ・スクールの成果・課題の検証を図るとともに、大分県版「地域とともにある学校」の実現に向けた具体的なビジョンの検討を行なうため、県内の学校教育関係者・社会教育関係者からなる令和5年度「地域とともにある学校」づくり推進タスクフォースを設置しました。
- □「CS白書(ver.1)」は、本タスクフォースの委員の方々とともに作成しました。

令和5年度「地域とともにある学校」づくり推進タスクフォース委員

麻生 久 由布市教育委員会 学校教育課長

石井 睦基 佐伯市立渡町台小学校長

小川 匡 豊後高田市立高田中学校長

重親 龍志 大分県教育庁 教育改革·企画課長(~R5.9)

梶原 敏明 玖珠町教育委員会教育長

萱島 かよ 国東市教育委員会 社会教育課「協育」コーディネーター

河津 勇成 日田市立大山小中学校 学校運営協議会委員

黒田 美保 由布市教育委員会 社会教育課人材活用指導員

権藤 和雄 別府市立中部中学校 学校運営協議会会長

佐藤 智之 大分県立久住高原農業高等学校長

佐藤 裕一 別府市立中部中学校長

メ野 勝教 宇佐市教育委員会 社会教育課長

鈴木 耕平 大分県教育庁 教育改革·企画課長(R5.10~)

中城 美加 豊後大野市立千歳中学校長 新名 敦 臼杵市教育委員会 学校教育課長

西村 陽子 日出町立豊岡小学校長

花崎 淳 中津市教育委員会 社会教育課生涯学習推進室長

※五十音順

藤澤 裕治 大分市立稙田西中学校長 森山 貴仁 大分県教育庁 社会教育課長 諸冨 理 国東市立安岐小学校長